

### 隊友会の目的

- ・国民と自衛隊とのかけ橋
- ・防衛意識の普及・高揚
- ・慰霊顕彰事業・地域社会の健全な発展に貢献
- ・退職者等の福祉の増進

# 県央ニュース

### 発行責任者

公益社団法人 隊友会  
 神奈川県隊友会県央支部  
 支部長 藤本 正則  
 090-4521-9673  
 fuji0362@jcom.zaq.ne.jp

## 令和4年度 県定期総会が開催

感染防止のため、参加者限定

神奈川県内の新型コロナウイルスの感染者数は減少傾向にありますが、BA・4やBA・5の変異ウイルスの出現で予断を許さない状況が続いています。会員の皆様にはお変わりないでしょうか。

そのような状況下で参加者を限定して、神奈川県隊友会規則第25条1項の規定に基づき、昨年度に続いて代議員会としての定期総会が6月12日(日)に横浜市内の労働プラザにて開催され、県央支部からは代議員の委任状を持参して支部長が参加した。以下、定期総会の概要についてお知らせします。

国家黙唱に続いてご逝去された会員への黙祷後、松岡会長の挨拶があり、神奈川県隊友会会員の令和3年度末現在の現状についての説明があった。令和2年度に比して正会員で120名減、特別会員で13名減となり、合計で133名減の3,693名となった。

た。終身会員のご逝去数と新規の入会者数が均衡し、暫くはこの状態が続くものとみられる。県央支部は10名減の416名であり、会員数は横須賀支部の1,554名、横浜南支部の524名に次いで3番目であった。

総会には第1号議案「第3号議案が提議され、報告事項として「令和4年度県相談役・顧問」及び「令和4年度地域代表世話人」の紹介が行われた。

第1号議案「令和3年度事業報告(案)」及び「令和3年度決算報告(案)」は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、事業の中止又は縮小が余儀なくされ、そのため決算でも期末残高が約6万円の減額になった。続いて「令和3年度会計・業務監査報告」が監事役から「県全体の期末残高が約6万円の減額であったが、県本部自体の財政状況は危機的状況である」との説明があった。

新型コロナウイルスの感染状況を考慮して、社会的距離の確保など3密(密閉・密集・密接)を避け会員・自衛隊員等の感染防止に努める。」とされた。予算案については、会員の減少や行事の縮小等が予想されることから規模が縮小された。

第3号議案「令和4年度理事役・監事役(案)」及び「令和4年度代議員(案)」については、県央支部関係では川口明良代議員から平井功代議員へと変更があった。

続いて、参考事項として「令和4年度相談役・顧問」及び「令和4年度地域代表世話人」並びに「顕彰者の紹介」についての説明があり、県央支部関係者では、渡部泰氏が県相談役に、堀江則之氏が地域代表世話人に委嘱された。以上が概要であり、細部は現在リニューアル中の神奈川県隊友会ホームページに掲載される予定であるので参考にされたい。(ホームページ: [http://part059.oops.jp/35870\\_taiyu/](http://part059.oops.jp/35870_taiyu/))



## 納涼懇親会中止

例年、あつぎ鮎まつりに併せて実施している3団体(厚木管内募集相談員会・厚木管内家族会・隊友会県央支部)合同の厚木募集案内所所員の激励会を兼ねた納涼懇親会は、新型コロナウイルスの感染状況が完全に落ち着きを見せない状況、及び防衛大臣の通達(飲酒を伴う4名以上の宴会を厳に慎むこと)に伴って現役自衛官の出席困難等の状況から、3団体協議の上中止することと致しました。楽しみにされていた会員も多数おられると拝察しますが、ご理解の程宜しくお願い致します。来年こそは実施したいと考えております。

## 参議院議員選挙

### 投票に出かけましょう

第26回参議院議員通常選挙が7月10日(日)に実施されます。貴方の一票は、大変貴重です。投票に出かけ、我が国の平和と安全に寄与できる議員を選びましょう。

# 祝 叙 勲

## ☆ 令和4年度春の叙勲受章者

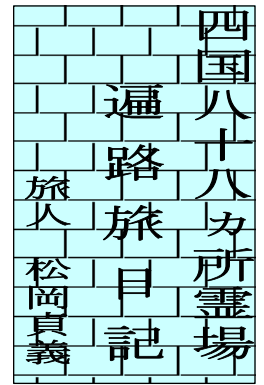
瑞宝小綬章 市川 菊代 氏 (陸) (愛川町)  
 瑞宝小綬章 森 哲郎 氏 (海) (座間市)

## ☆ 第38回危険業務従事者叙勲受章者

瑞宝双光章 清水 国洋 氏 (海) (綾瀬市)  
 瑞宝双光章 関内 一裕 氏 (海) (大和市)  
 瑞宝双光章 野元 次男 氏 (海) (大和市)  
 瑞宝双光章 野本 利哉 氏 (海) (綾瀬市)



70番札所「本山寺」山門



11月22日(木) 歩き遍路  
 3日目(累計39日目) 歩行  
 距離・16.8キロ

明け方激しい雨が屋根を叩く音で目が覚めたが、7時過ぎには小雨になった。

7時に食堂で朝食をとった、この旅館は同じ経営の隣の料理屋が食事を提供しており美味しく頂いた。

8時過ぎに雨衣を付けて宿を出発、4.5キロ先の70番札所本山寺を目指した。途中から雨も上がり、9時過ぎに山門に到着した。山門から立派な五重の塔が見えた。この塔は1901年に建立され、最近損傷が激しいため、現在平成の大改修が実施されている。

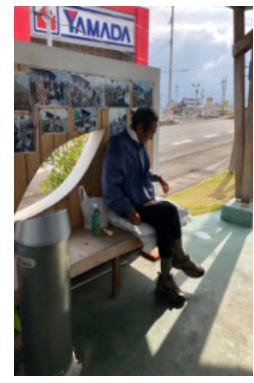
参拝後、寺を出発しようとした時、昨日も観音寺で出会った外国人青年と遭遇した。少し話しをすると、フランスから遍路旅に来ているとのことだった。

次の71番札所弥谷寺までは、約12キロ、今夜は当地に住んでいる防大同期の三宅君と再会することにしており、

時間を気にすることなくゆっくり歩いた。讃岐路はため池が多く、遍路道のため池沿の道が多い。国道11号線に沿って遍路道が続き、所々国道を歩いた。12時過ぎに国道沿いのお遍路休憩所に立ち寄り、

たところ先客がいて、私が入るとベンチを片付けて席を作ってくれた。しばらく話しをしたところ、彼は元海自隊員であり、若い頃、護衛艦「むらさめ」に乗っていたが、親の面倒を見るために5年で退職したそうである。70歳になる現在、罪滅ぼしの為に歩き遍路を続け、200回近く回っているらしいが、詳しい事情は聞かなかつた。お金が続かないため、お接待や時には鉢をしながら遍路を続けているとのこと。別れ際に少額のお接待をした。私が出発した後、何度も大きな声で、「あ

りがとうございました」とお礼を言っていた。  
 元海自隊員の遍路



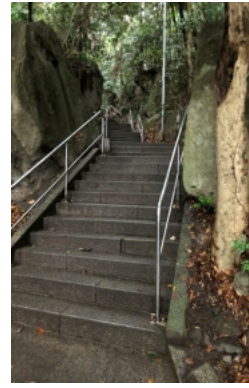
再び遍路道に入り歩いてい

ると、後ろから大きな足音が聞こえ、中年の男性遍路が追い越していくので、「こんにちは、速いですね」と声をかけたが「ええまあ」とのつれない返事を残して過ぎ去った。これも一期一会かと思いがら歩いた。

1時半過ぎに、弥谷寺近くの「いやだに温泉ふれあいパーク」に到着、フロントに荷物を預けようとしたところ、既に部屋の掃除が終わっており、早めにチェックインすることができたので、部屋に荷物を置き、軽装で弥谷寺に向かった。

弥谷寺の大師堂は400段目、本堂は560段目の階段の上にあるため、フーフー言いながら階段を上った。大師堂の奥には弘法大師が勉強したと言われている岩屋があり、そこにも参拝した。この寺で

も先のフランス人青年に出会い、記念撮影をして別れた。宿に帰って、ゆっくり温泉に入り疲れを癒した。弥谷寺への長い階段



71番札所「弥谷寺」 本堂



岩屋の勉強部屋



フランス人青年と



夕刻、三宅夫妻の迎えの車に乗り、市内の料理屋に案内

され、美味しい料理を頂きながら懐かしい話に花が咲いた。更に次の店にも案内されたが、さすがに腹いっぱいになり、10時前に宿まで送ってもらって別れた。同期は有り難いものである。

「いやだに温泉みの」



同期の三宅夫妻との歓談



(以下次回)

### 会員投稿欄

#### 座間駐屯地開設の頃

竹内諄吉(陸)(秦野市)

#### 一 はじめに

陸上自衛隊が初めて在日米陸軍と共同使用を始めた座間

キャンプに、自衛隊の部隊が移駐してから五十年以上が過ぎた。

現在は座間駐屯地として、米陸軍とは勿論のこと、駐屯地周辺自治体や住民から信頼

されており、分屯地として開設された頃を思うとはるかにその機能を発揮しているが、座間キャンプに初めて陸上自衛隊の分屯地を開設した頃は、自衛隊の移駐に反対する自治体や住民も多く色々な問題があった。それを経験した一人として、開設した頃の出来事や思い出を紹介したい。

#### 二 移駐の当日

我々移駐部隊が米陸軍座間キャンプの正門に近づくと、その周辺に「自衛隊移駐反対」と大きく書いた沢山の赤旗を振りかざして叫ぶ約二百名の集団が目に入った。事前教育

で、移駐について反対者がいるという事は予測してはいしたが、実際に目の前で見ると緊張した。

正門付近に待機していた警察隊と米軍MPの警備により、大きなトラブルもなく移駐部隊の本隊は正門を通過してキャンプの中に入ることができた。

沢山の反対集団の中に混じって、日の丸を振りながら「移

駐歓迎」の紙を広げている数々名を見つけた。目立たなかったが年齢から先輩らしかった。大勢の反対集団の中で勇気があるな、と思いつつも我々には嬉しかった。

昭和46年10月15日朝7時頃、移駐部隊の第102建設大隊(大隊長 中島常一 2佐) (現在の第4施設群の元の部隊)の本隊は座間キャンプに入った。ここに陸上自衛隊にとつて初めて米陸軍との共同使用がスタートした。

毎週のように周辺道路で繰り返されるデモや朝霞事件(移駐する直前の昭和46年8月21日に発生した、現職自衛官が絡む新左翼の青年による、夜間勤務中の警衛隊員が殺害された事件)の後、警備強化でピリピリしていた朝霞駐屯地と異なり座間キャンプの中は落ち着いており、きれいに整備された芝生の緑やきれいに塗装されている建物を目にして、気持ちが悪く落ち着いた。

我々移駐部隊は朝霞駐屯地所在部隊全員の見送りを受け、その日の朝4時まだ暗い中朝霞駐屯地を出発した。川越街道から都内環状七号線(環状八号線はまだ出来てい

なかった。)R246を利用し、用賀から当時は普段は利用できない高速道路・東名自動車道に進入した。厚木インターで東名自動車道を降り座間市内に向かった。

ブルドーザやクレーン車などの重車両は、道路使用の関係で前夜に朝霞駐屯地を出発し、一般道路を利用して当日の早朝暗い時間にすでに座間キャンプに入っていた。

これまでに移駐準備のため何度か座間キャンプに来て、隊舎の周辺や中の様子は承知している隊員がいたので、計画に従ってスムーズに木造2階建ての隊舎2棟のそれぞれ決められた部屋に、最後の物品の武器や書類棚、机等を運び込み初日の移駐の行動は一段落した。

食堂や風呂も移駐後に初めてすべての準備を始めるため、温食や入浴は翌日の朝からの予定であったが、関係者が頑張ってくれて、簡単ではあったが夕食から温食喫食になった。朝食昼食とも缶詰食だったのでありがたかった。夜間単ながら風呂にも入ることもでき、早朝からの一日の行動がやっと終わってホッとすることができた。(以下次回)

食

温

予

張

た

た

こ

# 厚木募集案内所からのお知らせ

## 2022年夏号



# 2022.8.4 木

14:00 ~ 16:00 (受付 13:30 ~)  
 大和市文化創造拠点 シリウス 3F  
 大和駅より徒歩 5分

お申し込みは **厚木募集案内所** **検索**  
 先着50名 メールによる事前申し込み

お問い合わせは **厚木募集案内所**  
 Tel 046-400-2486



スマホはこちら



綾瀬市消防本部



神奈川県  
大和警察署



防衛省自衛隊

## 公安系合同就職説明会開催

令和4年7月21日(木)13:30~17:00

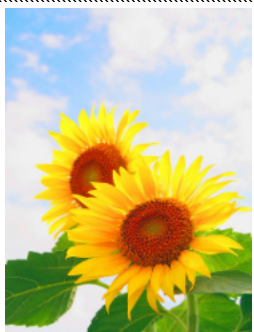
開催場所:綾瀬市消防本部  
 (綾瀬市深谷中1-4-30)

7/1より受付開始!

申し込みはHPからアクセス



問い合わせ先  
 綾瀬市消防本部消防総務課 ☎0467-76-2112



編集子

△ ロシアがウクライナへ軍事侵攻してから四カ月が経過した。毎日のようにマスコミで報道され、その状況を全世界が注視している。一方で中国の動向にも視線が注がれている。一党独裁国家の動向は世界情勢や地域情勢への影響が大であり、油断が出来ない。

△ 神奈川県内の新型コロナウイルスの感染状況は減少傾向にあるが、派生型「BA・4やBA・5」の動向が気になる処である。油断することなく感染防止に努めることが重要である。

△ 韓国大統領に保守派の尹錫悦(ユン・ソギョル)氏が当選したが、その外交姿勢がまだ見えてこない。冷え切った日韓関係がどのような方向に進むのかが気になる処である。

## 編集後記